第37回支部総会·記念講演

チが

大切だということ

ニング法は、

今回学

感想文

新たな視点

2025年11月25日

兵庫県保険医協会北摂 • 丹波支部

北摂・丹波支部役員体制(敬称略・地区五十音順

大槻

(丹波篠山市) 多幡 秀隆

(丹波市) 水野 良司

武本

栄人

淑子

【支部長】中西透(三田市) 【副支部長】 安部 治郎 (三田市) 小寺

【支部顧問】 森下 順彦(三田市)

(三田市)



北摂・丹波支部ニュース

ング効果を説明する浦長瀬先生嚥下に関する仕組み、トレー

機能の重要性とその予防に 会記念講演に参加し、 嚥下 特に印象的だったのは、

立ち返ることができ、

った基本的な仕組みにも

三田市

倉澤志

朗

とはどうい の講義では かされました。

う働きか」と 「そもそも嚥

質の改善にも効果があると 囲のシェイプアップや声の 待できるだけでなく、 よって嚥下機能の向上が期 舌骨上筋群を鍛えることに

取り入れることが を意識し、 ることを理解しました。 誤嚥性肺炎の予防に直結す 段階から日常的に嚥下機能 の研修を通じて、 と捉えがちでしたが、 は高齢者や病気による問題 きを得ることができまし トレーニングを 健常者の 将来の 今回

催された北摂・丹波支部総

2025年10月11日に開

生が講演した。

では24年度活動のまとめと新年度活動方針案を承認し、

ルにて第37回支部総会を開催し、

北摂・丹波支部は、

10月11日に三田市・キッピーモー

20人が参加。

総会議事

支部役員および医科評議員の選出を行った。

記念講演は、「健常者への嚥下障害予防トレーニング」

マに神鋼記念病院耳鼻咽喉科部長の浦長瀬昌宏先

倉澤志朗先生の感想文を紹介する。

る ていくことを防ぐには、 無意識に行っているもので 学的・生理学的な視点から も理解が深まりました。 ・飲み込むという動作は の生活の中で、 しずつ機能が低下し 食べ



会員・スタッフ 20 人が参加した (キッピーモールにて)

めに取り

入れ

自分自身の健

家族や地域

 \mathcal{O} る

ではなく、 て捉えることの重要性を実 にも関わる大切な働きとし 障害を「予防する」とい を単なる食の機能とし 今回の研修を通じて、 大切さ、 全身や生活の質 学びを日常生 の活動に て嘘 11

見関係のなさそうな分野に

0

健康とは

影響を与えることを

グが持つ多面的な効果に

また、今

してお

方々にも伝えていきた と同時に、 康維持のた ものが多く 宅でも無理なく取り組める

市民公開企画

【支部幹事】

2026年3月1日開催 参加費無料

修 (三田市)

岡本 晴夫

廣瀬 智

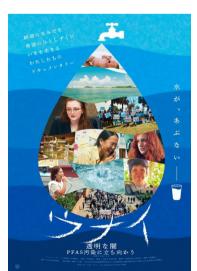
増田 耕一

武中 睦美 (三田市)

木村 忠史

福田 隆光

映画『ウナイ 透明な闇 PFAS 汚染に立ち向かう』 上映会 & 学習会



2025年/日本/106分/GODOM沖縄 (製作協力:太秦)

近年、川や地下水、水道水、さらに は人の血液などから PFAS (有機フッ素 化合物) が検出され、健康への懸念が 広がっています。PFAS は非常に安定し た性質を持ち、自然界でほとんど分解 されない性質から、人や動植物の生息・ 生育に影響を及ぼすと度々指摘されて きました。兵庫県内でも、暫定指針値 を大幅に上回る汚染が明石川流域で見 つかっています。

支部は、沖縄の PFAS 汚染の問題に 声を上げた女性たちを取材したドキュ メンタリー映画「ウナイ 透明な闇 PFAS 汚染に立ち向かう」の上映と学 習会を来年3月に企画しています。



懇親会も活発な意見交換で交流を深めた

相手の気持ちを想像

共感の言葉にする

職員接遇研修会を開催

兵庫県保険医協会 北摂・丹波支部 会員懇談会のご案内

一よくある組設事例から一

12月20日(土) 午後6時~7時30分

三田市・キッピーモール6階講座室(JR・神鉄三田駅前)

協会顧問弁護士、神戸花くま法律事務所 講

参加費 無料

倫子 弁護士 野田

このたび、日常診療で気を付けたい法的知識と題してお話させていただきます。

応召義務とクレーム対応、ネット上の誹謗中傷への対応、未払い治療費の回収、医療機関にお

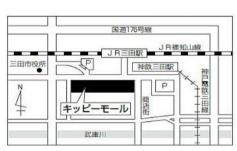
けるハラスメント対策義務、など、日常の診療で、問 題になりやすいケースとその対応について、事例をも とにお話させていただきます。

ご質問や、弁護士に聞いておきたいことがあれば事 前にもお知らせください。(野田 記)

協会は保険診療法制研究会の弁護士が執筆した冊子 『医師・歯科医師のための知っておきたい法律知識』 をこのほど発刊しました (参加者に進呈)。

◆終了後、講師を囲んで懇親会(有料・会場や参 加費は別途ご連絡)も予定しています。

北县 - 丹波支部会員懇談会(12/20) 参加申込書



※三田駅前第一駐車場2時間30分、第二駐車場3時間30分 無料「駐車サービス券」発行

お問い合わせは、078-393-1801 平井まで

FAX(078)393-1802

-101><	1 3 112	~-	;		NA	/ = 0/ / / / / / / / / / / / / / / / / /	1111107	0,000 1002
	参	加	者	名		職種		終了後懇親会
						医師・歯科医師・事務長・()	参加・不参加
						医師・歯科医師・事務長・()	参加・不参加

地区:() 市 () 区	
医療機関名:_			
a () fax (

講師の松田幸子先生

聞いていることを意識した 患者さんは真っ白な状態で 自分が思って ことが難し ぶことができまし 歩踏み出した対応まで学 患者応対の基本か と思います。 ことがわ いる以上に難 かりました。 伝 え方っ もう



図形伝達ゲームに全員でチャレンジ

なので、 理解ができているか表情を るような話し ★患者さんに説明をする際 を一気に話してしまい したいと思います。 がら言葉にして語彙を増 なずきなどの反応が返せ や状況を観察したり 気持ちを想像 自分が説明できること 患者さんが返事 方を心掛け、 た り、 がち de de

しさを感じて の言葉や話し方に いたので、

すことを意識 とても勉強になりました。 患者さん 情報の伝え方、話し方、 コンタクト の目を見て話 したいと思い も大切と知



表情や声のトーンを意識して表現する参加者

語彙が少ない \mathcal{O} で、 な様手

増やし方、

わかりやす

説明の仕方をケー

-ススタディで

学習

コミュニケーションの

重要性を体験する図形伝達

が必要だと思いまし

ション上手になること

には

コミュニ

ムに会場は大いに盛り上がった。

が務めた。

今年は、

患者応対の基本に

加え、

共感や声掛け言葉

の

は今年も企業・病院研修等で活躍ルにて職員接遇研修会を開催し、

L

て

いる松田幸子先生

★笑顔や声

などは

もちろん、

ワンランク上を

八が参加し.

t=

講師

北摂・丹波支部は、

9月20日に三田市・キッピ

モ

★伝達し

たもの

を絵に

る

参加者の感想から

(抜粋)